

日本商業学会

第 66 回 全国研究大会プログラム

2016 年度 統一論題

「流通・マーケティングと共通価値創造  
～東日本大震災からの復興を含めて」

2016 年 6 月 3 日（金）・4 日（土）・5 日（日）

於：千葉商科大学（千葉縣市川市）

統一論題「流通・マーケティングと共通価値創造～東日本大震災からの復興を含めて」

6月3日（金） 各種委員会、理事総会、ドクトラル・コロキウム

	各種委員会・理事総会	会場
13:00-15:00	国際交流委員会	研究館 2 階-R2 会議室
各種委員会	学会誌編集委員会	研究館 3 階-R3 会議室
	情報化推進委員会	研究館 5 階-R5 会議室
	国際企画委員会	図書館棟 3 階-L2 会議室
	学会賞審査委員会	図書館棟 4 階-L3 会議室
	15:10-16:30	常任理事会
16:40-18:40	理事総会	1201 教室

(会場：図書館棟 5 階大会議場)

	ドクトラル・コロキウム	【コーディネーター】 森村文一(神戸大学)・石井裕明(成蹊大学) (報告 30 分、質疑 30 分、交代・休憩 5 分)
13:00-13:10	開会挨拶	
13:10-14:10	中村世名 (慶應義塾大学大学院) 製品戦略における企業の競争パターンと成果の関係	
14:15-15:15	日笠倫周 (神戸大学大学院) 競争環境がチェーンストア企業の店舗方式選択に与える影響	
15:20-16:20	竹内亮介 (慶應義塾大学大学院) 競争的な広告環境における消費者の記憶：ネットワークモデルの拡張	
16:25-17:25	牧野耀 (立命館大学大学院) 行動的経験価値がイノベーションの知覚属性に与える影響の検証	
17:30-18:30	武谷慧悟 (早稲田大学大学院) サービス・リカバリーにおける説明が顧客満足に及ぼす影響 -説明の組み合わせ効果に関する実証研究-	
18:30-18:35	閉会挨拶	

受付: 8:50~ 受付場所:7号館 702 教室前

会場:7号館 702 教室

9:40-9:50	<p>学会長挨拶 高嶋克義(神戸大学大学院経営学研究科 教授)</p>
	<p><b>基調講演:流通・マーケティングと共通価値創造~東日本大震災からの復興を含めて</b> 【司会】安藤和代(千葉商科大学)</p>
9:50-10:50	<p>基調講演 1 谷本寛治(早稲田大学商学大学院 教授) 持続可能な発展と企業の役割</p>
10:50-11:00	<p>休憩</p>
11:00-12:00	<p>基調講演 2 西尾チヅル(筑波大学大学院ビジネス科学研究科 教授) 地球環境問題へのマーケティング対応:消費者行動の特徴とその動向</p>
12:00-13:00	<p>昼食</p>
13:00-13:40	<p>基調講演 3 大山健太郎(アイリスグループ(グループ 23 社) 会長) 東日本大震災からの復興</p>
13:40-13:50	<p>休憩</p>
13:50-14:30	<p>基調講演 4 林田昌也(キリン株式会社 執行役員 CSV 本部 CSV 推進部長) 社会課題への取組みと企業価値の創造 ~復興応援「キリン絆プロジェクト」とキリンのCSV</p>
14:30-14:40	<p>休憩</p>
14:40-16:00	<p>パネルディスカッション:(五十音順)  大山健太郎(アイリスグループ(グループ 23 社) 会長) 谷本寛治(早稲田大学商学大学院 教授) 西尾チヅル(筑波大学大学院ビジネス科学研究科 教授) 林田昌也(キリン株式会社 執行役員 CSV 本部 CSV 推進部長)  【司会】池尾恭一(明治学院大学経営学部 教授)</p>
16:00-16:10	<p>休憩</p>
16:10-17:40	<p>会員総会</p>
18:00-20:00	<p>懇親会 (会場:本館 7 階大会議場)</p>

6月5日(日) 第2日目 統一論題・自由論題セッション 午前

会場：7号館

(報告35分、質疑10分、交代5分)

	統一論題セッション	自由論題セッション	自由論題セッション	流通研究セッション
会場	701教室	711教室	721教室	731教室
テーマ	共通価値創造(1)	小売業態論	消費者情報処理	ICTの発展とマーケティング・イノベーション
司会	芳賀康浩 (青山学院大学)	東伸一 (青山学院大学)	須永努 (関西学院大学)	新倉貴士 (法政大学)
9:10-10:00	報告1 高橋千枝子 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社) CSVと健康経営ブランディング	報告1 荒谷憲 (大阪市立大学大学院) 組織能力視点による小売フォーマット論	報告1 庄旭紅 (神戸大学大学院) 非日常条件における即時的感情経験が意思決定に及ぼす影響	報告1 森村文一 (神戸大学) ICT-enablerがリテール・マーケティング活動に与える影響に関する研究
10:00-10:50	報告2 世良耕一 (東京電機大学) CSVを取り入れたコース・リレーテッド・マーケティング概念の拡張	報告2 圓丸哲麻 (麗澤大学) 大型小売店業態における百貨店の競争優位性に関する研究—ショッピングセンターとの消費者認識・評価の比較からの検討—	報告2 西原彰宏 (亜細亜大学) 関与研究における高関与行動に関する考察	報告2 金雲鎬 (日本大学) 卸売企業のICT戦略に関する研究
10:50-11:40	報告3 新島裕基 (専修大学大学院) 渡辺達朗 (専修大学) 地域商業・商店街の収益事業と社会的活動の両立をめぐる一考察—地域課題の解決に向けた商店街活動の実態とその効果—	報告3 二宮麻里 (福岡大学) 業種と業態の形成—流通システムのダイナミズム—	報告3 下村直樹 (北海学園大学) シリーズ化した物語広告の効果研究	報告3 坂下玄哲 (慶應義塾大学) Viswanathan Vijay (Northwestern University) 百貨店における購買行動分析
11:40-12:25	報告4 中見真也 (学習院大学) 小売イノベーションと共通価値創造に関する一考察	報告4 鎌田直矢 (北星学園大学) 坂川裕司 (北海道大学) 在庫リーンネスと企業パフォーマンスの関係—製造業者と小売業者を対象としたパネルデータ分析—	報告4 奥瀬喜之 (専修大学) 端数価格設定が消費者行動に及ぼす影響に関する実証研究	報告4 近藤公彦 (小樽商科大学) 日本型オムニチャネルの特質と理論的課題

6月5日(日) 第2日目 統一論題・自由論題セッション 午後

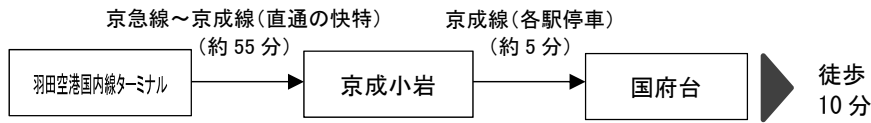
会場：7号館

(報告 35分、質疑 10分、交代 5分)

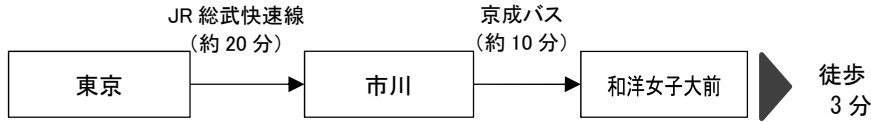
	統一論題 セッション	自由論題 セッション	自由論題 セッション	自由論題 セッション
会場	701教室	711教室	721教室	731教室
テーマ	共通価値創造(2)	小売戦略論	文化と消費	顧客関係性
司会	大平修司 (千葉商科大学)	渡辺達朗 (専修大学)	三浦俊彦 (中央大学)	南知恵子 (神戸大学)
13:15-14:05	報告1 明神実枝 (中村学園大学)  共通価値創造を実現する要因 の考察 —トヨタ・プリウスの事例を通して—	報告1 劉亜氷 (明治大学大学院)  小売国際化におけるPB戦略 —中国市場の事例に基づく探索 的研究—	報告1 鈴木智子 (京都大学大学院)  パーソナル化サービスと標準化 サービスの消費者反応における 文化差の検討	報告1 久保田進彦 (青山学院大学)  ブランド・リレーションシップの形 成要素の把握
14:05-14:55	報告2 廣田章光 (近畿大学)  製品デザインプロセスにおけるプロ トタイプデザインの共創的役割 —情報の粘着性視点による考察—	報告2 岩橋哲哉 (青山学院大学大学院)  小売店舗戦略の有効性評価の フレームワーク —店舗戦略の機能不全脱却に 向けて—	報告2 相島淑美 (関西学院大学) 佐藤善信 (関西学院大学)  日本のおもてなしの源流 —万葉人の宴と連歌会席の比 較研究—	報告2 小野謙司 (青山学院大学) 山岡隆志 (名古屋商科大学)  エンゲージメント行動を考慮した 顧客ミックス戦略
14:55-15:40	報告3 石田実 (東洋大学)  行動履歴データを活用した音楽 アーティストの発掘と再生数予 測に関する研究	報告3 加茂英司 (大阪学院大学)  非定常性から考察する流通研究 における比較分析の新視点につ いて	報告3 佐藤善信 (関西学院大学) 相島淑美 (関西学院大学)  カラオケの宴としての特徴 —万葉集・連歌の宴との比較研 究—	報告3 中原龍輝 (常葉大学)  マーケティングにおけるパー トナーシップの—考察 —製造業(生産者)と消費者(顧 客)とのパートナーシップ的リ レーションシップの解明—

## 空港および主要駅からの最寄り駅へのアクセス

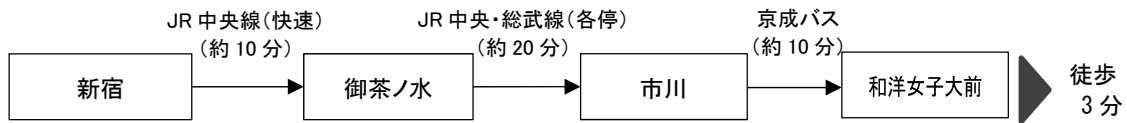
### 【羽田空港から】



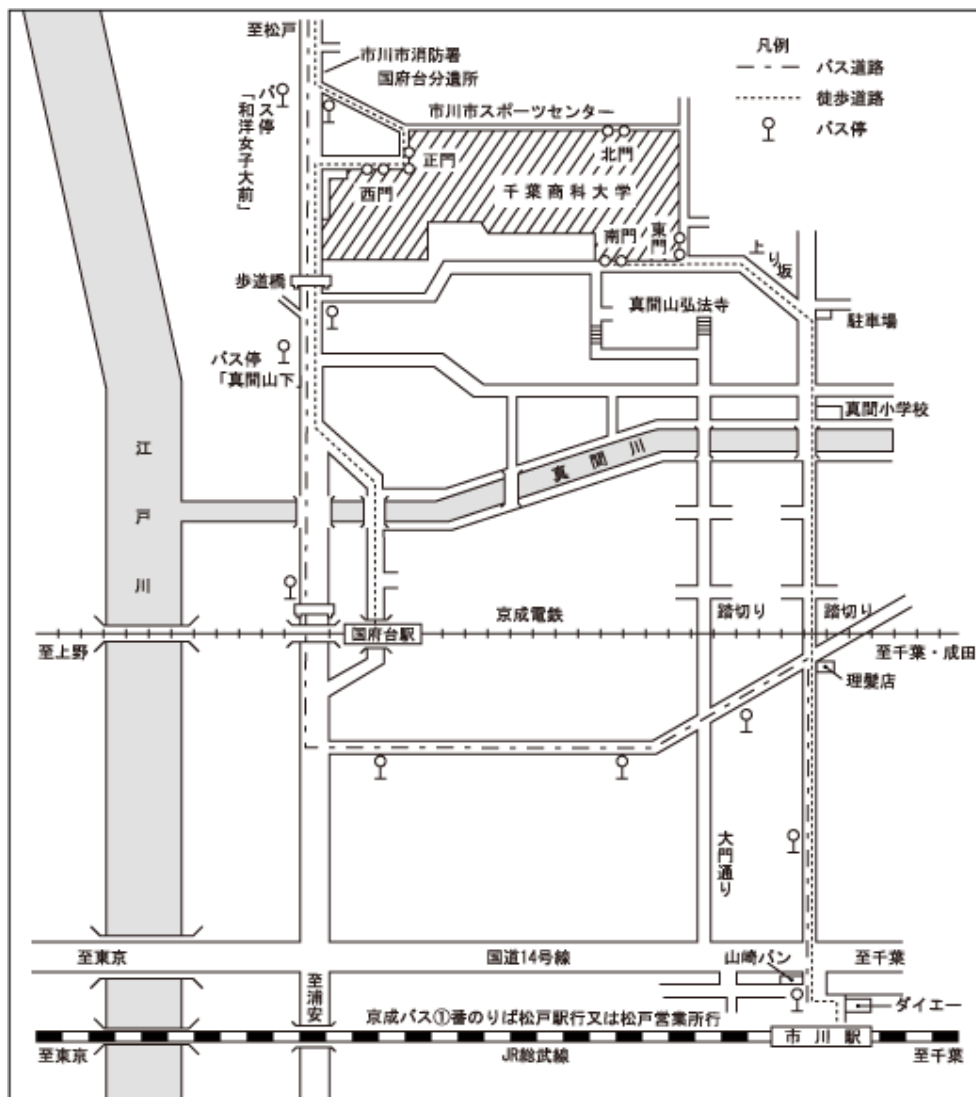
### 【東京駅から】



### 【新宿駅から】



## 最寄り駅から千葉商科大学 市川キャンパスへのアクセス



#### ●JR 市川駅から

京成バス1番のりばから松戸駅行または松戸営業所行に乗車約10分。和洋女子大前下車 徒歩3分。

#### ●京成 国府台駅から

徒歩約10分

# キャンパスマップ

